

2024 年 3 月 12 日

長瀬産業株式会社

葉加瀬太郎氏による NAGASE のイメージソング “Safflowers” の完成について
「紅花」から始まった約 200 年のグループの歴史を表現
グローバル従業員の一体感醸成に

長瀬産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：上島 宏之、以下「長瀬産業」）は、NAGASE グループのイメージソング “Safflowers”（＝サフラワーズ、「紅花」の意）を制作しましたのでお知らせいたします。作曲は、日本を代表するバイオリニスト・葉加瀬太郎氏によるもので、2032 年に創業 200 周年を迎える NAGASE グループの歴史と、200 周年からさらに先へと続いていく時の流れを表現いただきました。イメージソングの制作は NAGASE グループとして初めての試みとなります。



【写真：すべて山形県河北町提供】

NAGASE は 1832 年の創業当時から天然の染料である紅花を取り扱っており、長瀬産業の初代・長瀬伝兵衛が、現在の山形県にあたる最上地方の紅花を、京都・西陣の織物染色向けに販売していました。当時の京都は紅花（紅粉）の一大消費地で、国内の紅花のみならず、中国やインドからも紅花を輸入した記録が残っています。その後、1893 年に欧州で人造染料（化学染料）が開発されると、NAGASE はいち早く輸入を開始。この時海外のケミカルメーカーとつながりを持ったことが、現在に続くビジネスの基盤となっています。

紅花は黄色い花を咲かせるキク科の植物で、水溶性の黄色色素（サフラワーイエロー）、アルカリ性水溶性に可溶な紅色色素（カルタミン）を有しています。複数の工程を経て黄色色素を洗い流し、紅色色素を抽出して繰り返し染色すると、染め上がりの色が次第に濃い紅色へと変化していきます。時間と丁寧な仕事により独自の価値を生み出す紅花にグループのあるべき姿を重ね、楽曲の展開を通じた従業員の一体感の醸成につなげてまいります。

■葉加瀬太郎氏コメント：「紅花が咲き乱れるイメージの素敵なタイトルをつけていただき、ありがとうございます。200 周年、その先に向けて、益々の発展をお祈りしております。」

■葉加瀬太郎氏プロフィール（写真：株式会社ハッツマネージメント提供）：



1990 年「KRYZLER&KOMPANY」のヴァイオリニストとしてデビュー。

セリヌ・ディオンとの共演で世界的存在となる。

1996 年よりソロでの活動を開始し、2002 年、自身が音楽総監督を務めるレーベル HATS を設立。

2007 年秋からにロンドンへ拠点を移す。

代表作「情熱大陸」「エトピリカ」を始め、NHK 朝ドラのテーマ曲「ひまわり」など、テレビのテーマ曲や企業イメージソングなど、これまでに発表したオリジナル作品は 400 曲以上にのぼる。

様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも数多く、野外音楽フェス「葉加瀬太郎音楽祭」や春と秋に行われる全国コンサートツアーなど年間 100 本近い公演を毎年

行い葉加瀬太郎の音楽を発信し続けている。

ゴールドディスク大賞など受賞歴多数。

2018 年開校のオンライン・バイオリンスクール、葉加瀬アカデミー校長。

2022 年 4 月 1 日付、東京藝術大学客員教授就任。

2024 年 4 月 5 日より葉加瀬太郎コンサートツアー2024 NH&K TRIO スーパーチェンバーミュージック～moderato～がスタート。

■「Safflowers」

https://youtu.be/_TAdIIfvzPo

■本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL : <https://www.nagase.co.jp/>

<報道に関するお問い合わせ>

グローバルコミュニケーション本部 広報室 TEL:080-8828-8676（清水）